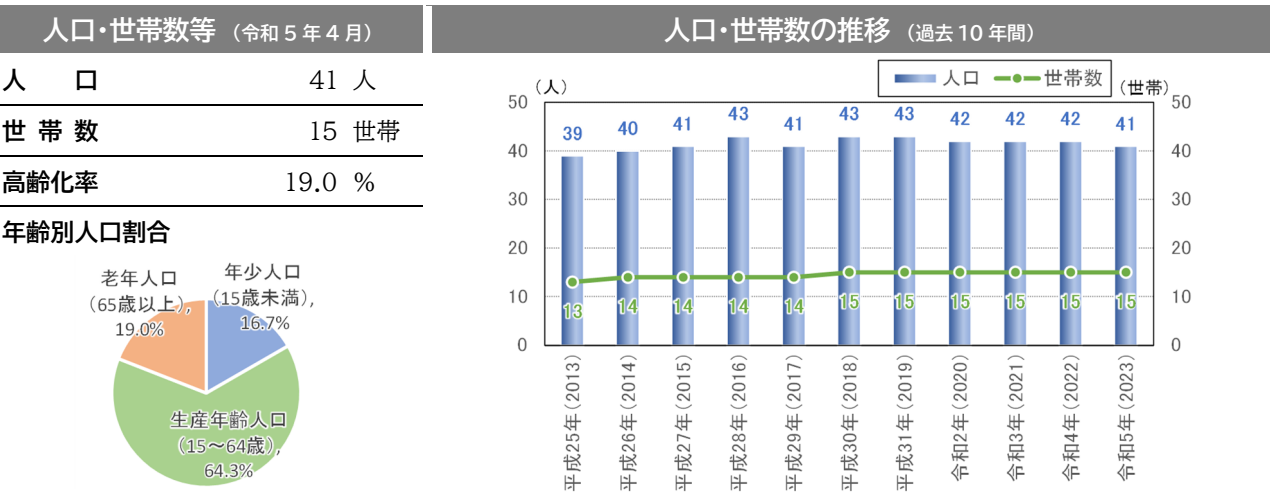


あさひヶ丘（あさひがおか）



区域の概要

立地 集落は、岸田川の左岸に形成された河岸段丘上に位置する。集落の南側を国道9号（山陰道）が走る。

地名由来 あさひヶ丘は、平成11年（1999）の宅地分譲でできた新しい自治区で、国道9号沿いの高台にあり、東向きの傾斜地で朝日が当たる場所から名付けられた。

歴史等 岸田川の左岸は、古代から近世の山陰道が通り、供養塔などの街道に関連する多くの文化財が残る。平成10年（1998）の宅地造成に伴う発掘調査では、奈良・平安時代の集落跡である千原谷口遺跡が確認されている。また、あさひヶ丘の北側の尾根と谷部には、中世から戦国期の千原寺谷城跡が確認されている。寺谷という地名から、中世に寺があった可能性もある。近世から宅地造成が始まるまでは、千原村の区域であった。

あさひヶ丘の宅地造成は、過疎化対策事業として平成10年度から実施され、平成11年（1999）12月から分譲が始まった。現在は新温泉町の一自治区として地区の運営が行われている。

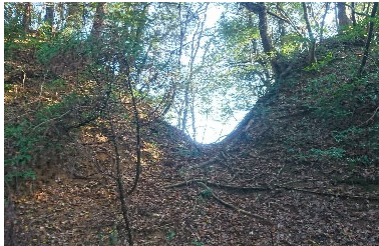
これまで把握している文化財

文化財の件数 1 件（うち指定等文化財 0 件）

大分類	中分類	小分類	把握件数		指定等
有形文化財	建造物	建築物	0	0	0
		石造物	0		0
		工作物・その他の構造物	0		0
	美術工芸品	彫刻	0	0	0
		絵画	0		0
		工芸品	0		0
		書跡・典籍	0		0
		古文書・歴史資料・考古資料	0		0
無形文化財		音楽	0	0	0
		演劇	0		0
		工芸技術	0		0
		その他の無形文化財	0		0
		信仰の場	0		0
民俗文化財	有形の民俗文化財	祭具	0	0	0
		民具	0		0
		その他の有形の民俗文化財	0		0
	無形の民俗文化財	年中行事・民俗芸能	0	0	0
		民俗技術	0		0
		食文化	0		0
		民間説話・俗信	0		0
		その他の無形の民俗文化財	0		0
記念物	遺跡	散布地・集落跡・生産遺跡	1	1	0
		古墳・その他の墓	0		0
		城館跡・寺社跡	0		0
		街道・古道等	0		0
		戦争遺跡	0		0
		その他の遺跡	0		0
		山岳・高原・丘陵	0	1	0
	名勝地	海岸・海浜・島嶼	0		0
		河川・滝・溪谷・湖沼	0		0
		公園・庭園	0		0
		その他の名勝地	0		0
	動物・植物・地質鉱物	動物	0	0	0
		植物	0		0
文化的景観		生活・産業・風土により形成された景観地		0	0
伝統的建造物群		宿場町・城下町・農漁村等		0	0



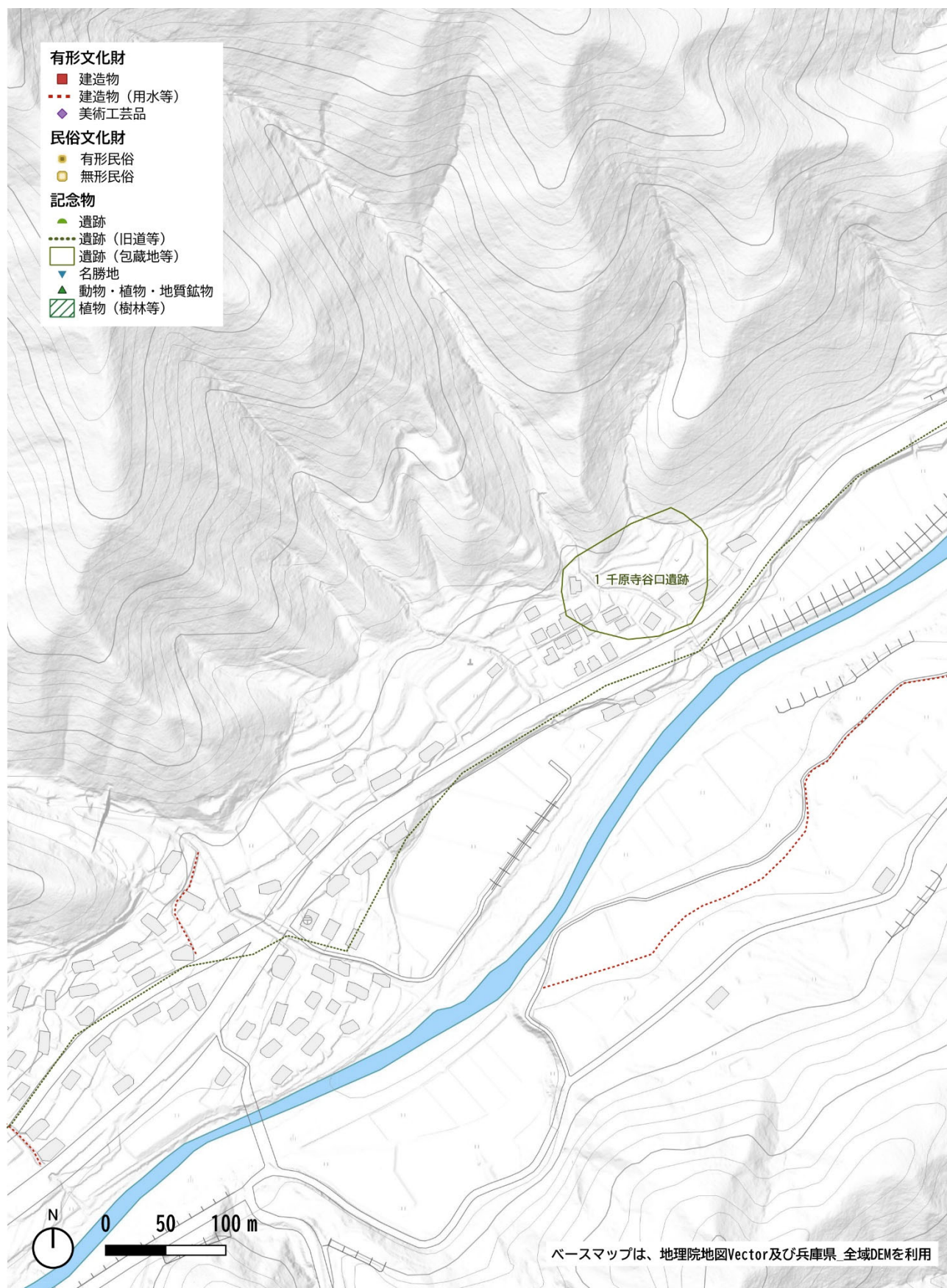
千原寺谷口遺跡



千原寺谷砦跡(堀切)

※人口・世帯数は住民基本台帳（令和5年4月現在）による。

文化財の分布



※所在地の掲載可能なものに限る

6-02 あさひヶ丘

文化財の一覧

■ 記念物／遺跡

分類	番号	名称	概要
散布地・ 集落跡・ 生産遺跡等	1	千原寺谷口遺跡	町営住宅建設に伴う全面調査を平成 10 年（1998）に実施した際、竪穴住居 1 基、掘立柱建物 6 基、建物礎石 1 基などを検出。一部消滅。

